

出張研修会報告

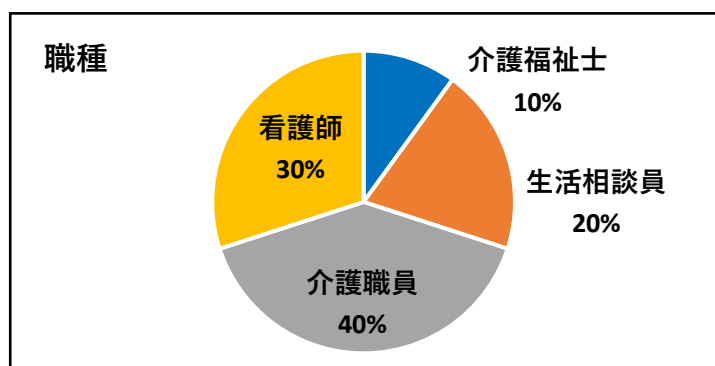
この研修会は、『専門性を高めよう～介護現場で活かせる実践力』をテーマに、在宅・介護現場で働く方々の知識・技術の向上を目指し開催しました。

日 時	令和7年7月28日(月) 14時～15時
開催場所	デイサービス・有料老人ホーム マイライフ
講 師	山形県立新庄病院 認知症看護認定看護師 青柳 奈美子 氏
研修内容	「認知症ケアを実践するために知っておこう ～よりよいケアが笑顔を引き出す～」 ・認知症の基礎知識(疾患・症状) ・認知症者と接する時 ・認知症者のご家族への対応 ・認知症者の幸せは？
参加人数	10名

アンケート回答状況:参加者12名、回答者10名(回答率83%)

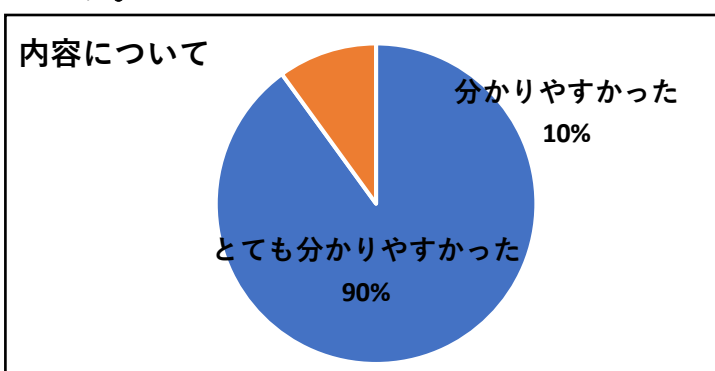
参加者職種

所属	人数	割合
介護福祉士	1	10%
生活相談員	2	20%
介護職員	4	40%
看護師	3	30%
計	10	100%



1. 研修会の内容について、いかがでしたか。

	人数	割合
とても分かりやすかった	9	90%
分かりやすかった	1	10%
あまりわからなかった	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%
計	10	100%

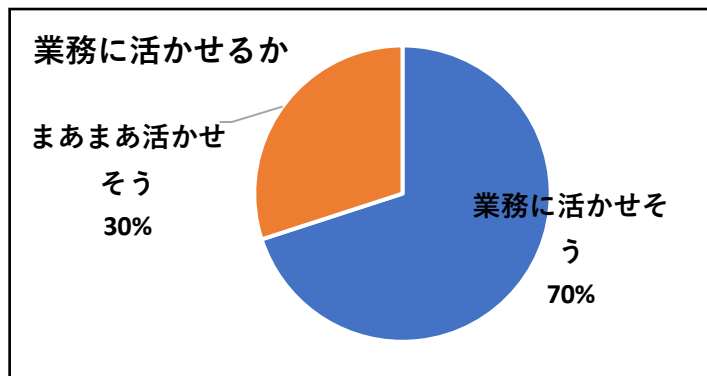


《とても分かりやすかった、分かりやすかった 主な理由》

- ・認知症者に対する接し方が重要であると思います
- ・たくさんの例を交えながら、当施設でもある事なので、頭で想像しながら聞くことができました
- ・現実に沿った内容で良かったです
- ・認知症の脳の状態:ツボが浅いため新しい情報からこぼれ落ちていくということがよく分かりました
- ・「なぜ今言ったこと、さっき言ったことをすぐ忘れるのか」のモヤモヤがなくなると思います
- ・資料の内容が絵入りで分かりやすかったです

2. 今後の業務に活かそうですか。

	人数	割合
業務に活かそう	7	70%
まあまあ活かそう	3	30%
あまり活かさない	0	0%
活かさない	0	0%
無回答	0	0%
計	10	100%



《業務に活かそう、まあまあ活かそう 主な理由》

- ・利用者の方々に十分理解して対応していきたいです
- ・〇〇したつमりの認知症の方に対し、否定するのではなくその”つもり”にあわせてコミュニケーションを図っていききたいです
- ・〇〇したつものに合わせたコミュニケーションを図っていききたい
- ・声がけの仕方を工夫すること。本人の認識を知ること。利用者本人のことをよく知ることより具体的に伝えること
- ・初心に返って自己啓発の一助となりました

3. どのような関わりが印象に残っていますか。

- ・利用者への言葉がけ、コミュニケーションの取り方
- ・難しい利用者への対応
- ・認知症者との思いのすれ違いをなくすように努力してケアを行いたいと思います
- ・驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけないこと
- ・相手に寄り添った対応
- ・お願いする時とか、帰宅願望の強い方
- ・笑顔で声がけ工夫 ・口調のトーンの考慮 ・動作ごとの声がけ(具体的説明)

4. 今後の出張研修会にご希望のテーマ等がありましたらご記入ください。

- ・もう一歩踏み込んで、たくさんの事例を学びたいと思います
- ・ハラスメントや虐待について